

有識者公開ヒアリング・一般からの意見募集について〈事務局案〉

【位置づけ】

検証委員会がそれまでに実施した事実調査（事実情報の収集・整理）結果についてとりまとめた「事実情報に関するとりまとめ」を提示し、これに対するご意見をいただく。

※委員会としての分析結果（案）も含めてすべてを記載した「報告書（案）」に対する意見募集ではない。

【目 的】

検証委員会の調査・分析について、より幅広く、さまざまな専門的観点から知見を得ることにより、

＊幅広く事故の要因を洗い出し、多様な視点から再発防止策を導く

＊検証の客観性や公正性をより高め、検証結果の信頼性を向上する

ことを目的とする。（第4回検証委員会資料3より）

具体的には、「事実情報に関するとりまとめ」をもとに、幅広く、特に次のような観点からのご意見を得ることで、今後の委員会における検証（特に分析・再発防止対策の提言）に活かす。

①今後さらに収集・整理すべき事実情報は何か（追加調査すべき事実情報）

②得られた事実情報をもとに、どのような視点で分析を行うべきか（分析の視点）

③今後の再発防止策について、どのような視点で検討を行うべきか（提言の視点）

【方 法】

（1）第6回委員会席上における有識者公開ヒアリング

〈第4回委員会での合意事項〉

下記5分野より委員会として有識者を選定し、「事実情報とりまとめ案」をもとに意見をいただく。その際、日程が合わない有識者には、文書もしくは事前に撮影した動画による公述という方法をとる。

- ①津波防災・減災（津波による被害の軽減対策など）
- ②ヒューマンファクター、緊急時の人間行動（避難・緊急退避行動）
- ③学校防災、防災教育（学校における安全管理、防災教育）
- ④被災者・ご遺族支援（心のケア、被災者・ご遺族対応）
- ⑤事故調査論（事故調査、原因究明・再発防止策検討のあり方など）

〈ご協力いただく有識者〉

- * かわたよしあき河田恵昭氏 関西大学社会安全学部 教授（分野①）
- * ふじただいすけ藤田大輔氏 大阪教育大学 教授（分野③、④）
- * かきもと ゆ き こ垣本由紀子氏 日本ヒューマンファクター研究所 顧問（分野②、④）
- * やなぎだくにお柳田邦男氏^{※1)} ノンフィクション作家（分野④、⑤）
- * いとうかずあき伊藤和明氏^{※2)} 元・NHK解説委員（分野①）

※1) 事前撮影した動画による参加を予定

※2) 事前に事務局がご意見を聴取し、その結果を席上報告

（２）関係者・一般からの意見募集

上記の有識者公開ヒアリングと並行して、事故関係者（ご遺族、教職員、市教委、市など）及び、広く一般から意見を募集する。

※事故関係者：事実情報に関する異議申し立ての機会提供としても位置づけ

〈方 法〉

氏名・住所・連絡先（電話番号又はメールアドレス）を記載の上、メールもしくは郵送にて事務局宛てに送付

〈求める意見の内容〉

前述の「目的」に記載した①～③と同様

〈募集期間〉

「事実情報とりまとめ」の公表から11月11日（月）まで

〈募集後の取扱い〉

寄せられたご意見は、個人情報・プライバシーの保護のため秘匿すべき部分を除き、すべて公開とする（第7回委員会の参考資料として配布）。